

魚と子どものネットワーク

設立: 2008年9月23日

代表: 新玉 拓也 副代表: 峯和也

活動の目的: 魚を中心とした生態系の保全
子どもの自然体験・環境教育の推進

活動分野: 環境教育、協働・ネットワーク、魚の保全



魚と子どものネットワークホームページ
<http://island.geocities.jp/fish_and_children/>

活動の経緯:

「魚と子どものネットワーク」は、ともに小学生のときに近所の川で魚をとって遊んでいた2人が、それぞれの大学や団体で学んできた経験を生かし、地元の環境保全に貢献するために、2008年9月頃に結成されました。1人は滋賀県で魚の保全活動や行政と住民のコーディネーターとして活動をしていました。もう1人は大阪で都市計画やピオトープなどの勉強をしながら魚の保全活動に関わっていました。

お互い地元で何かやりたいという想いは以前からあり、少しずつ地元での活動も始めていました。その活動を通し少しずつ仲間も増え、いろんな方との交流する機会も増えてきました。そこで、活動の発信、情報の窓口を作るためにも、ひとつの団体とし、ホームページで活動を発信していくことにしました。

活動内容:

主な目的は、魚が棲むことができる水辺の環境づくりと将来これを担っていく子どもたちの育成です。また、これを実現するには多種多様なネットワークが必要なことから、亀山市内だけではなく、東海・関西エリアで幅広く活動しています。



科学の祭典への出展



第1回里山塾 魚つかみ



亀山環境文化への寄稿



亀山市内小中校長会での呼びかけ



亀山東小学校の総合学習

<お問い合わせ>

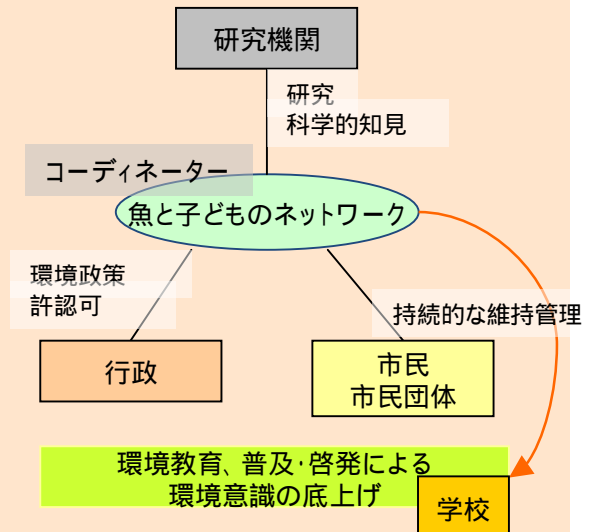
新玉 拓也

亀山市栄町1439-2
TEL:090-1478-4756

Mail:
maeterlinck_fantasy@hotmail.co.jp

生態系保全のイメージと 魚と子どものネットワークの役割

具体手な地域の生態系の保全において、科学的知見を提供する研究機関、公有地の維持管理・環境政策を行う行政、そして長期的に維持管理の主体として関わる市民の協働が必要不可欠です。



また、そのような取り組みを進めるためにはこれらの主体をつなぐコーディネーターとなる人物や団体が必要となってきます。私たちは多くのみなさんの協力のもと、コーディネーターとしての役割を果たすことができたいと思います。